



2021-22 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1485 回 (32)

会 長 能 登 伸 一
幹 事 河 村 直 孝

クラブ会長テーマ：「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう！」

日 時 2022 年 4 月 19 日 (火) 12:30 ~
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点 鐘 ・ ソング 「 楽しい火曜日 」
「 ロータリアンの行動規範 」 唱和
ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照)
例会情報 会長報告
幹事報告
出席報告
S A A 報告
スマイル報告
プログラム情報
その他報告

その他情報 メークアップ情報 (来週分)
メークアップ情報 (再来週分)
今後の行事予定
クラブ活動報告



【 会 長 報 告 】

皆様、こんにちは。

わが社は5月末決算で、毎年6月第一土曜日に新しい一年に向けて方針を発表します。この度は非常に方針を定めにくい状況です。

今、製造業はどんな業種でもいろんなものが高騰していて、仕事をする上でとても難しい状態が続いています。わが社は鉄鋼を扱っていますが、ここ1年で1キロ70円だったものが120円を超えて、さらにこれから先も値上がりが予想されています。スクラップ価格も、25円くらいからもう70円に迫る勢いです。私が今の会社に入社して、北京オリンピックの直前にスクラップ70円がありました、過去最高の状態です。わが社は在庫をしながらの加工商売なので、鉄鋼相場がこうして上がることは業績的にはウエルカムです。昔仕入れた安い母材を切断加工して、ある程度今の相場に合わせた価格で販売できることもあるからです。

ところが、私はこの仕事をはじめて前職から通算40年になりますが、鉄鋼相場は上がったら必ず下がります。2008年京オリンピックの時も、その直後にリーマンショックがあって、70円のスクラップは1か月も経たないうちに10円近くになりました。あの時は非常に厳しかった。2008当時は鉄鋼需要が爆発的にあって、各鉄鋼メーカーは受けきれないから受注制限をしていました。注文したのも通常は2か月で入ってくるのに、生産も遅れてひどいものは6か月かかるという有様でした。ここからはちょっと説明が難しいのですが、メーカーはその時発注側、つまりお客ごとに過去の発注量に応じて注文の上限枠を決めていました。ずーと月50トン注文してくるお客が忙しいからといって、100トン申し込んでも50トン以下に注文カットされるというわけです。お客側はこの制限枠を削られることを嫌がって、注文残（契約残）がいっぱいあっても制限枠上限の数量を注文していました。

我が社も例外ではなく、2008年は契約残が膨れ上がっていましたが、メーカーの受注枠上限の量を発注していました。そしてあの思まわしいリーマンショックです。恐ろしいことが起きました。相場は100円から一気に50円に下がりました。鉄鋼需要は急激に冷え込んで、溜まりにたまった注文した半年分の母材がどんどん入ってくることになりました。朝出勤すると、鉄鋼メーカーからのトレーラーが2-3台とまっていた。あの時の光景とあの時の私の脱力感は今でも鮮明に覚えています。

高い母材を切断加工して、下手をするとその母材以下の価格で売らなければならないという最悪の状態が1年続いて、2009、2010年は大きな赤字を出すことになりました。その時の反省から、必要なものは必要な量を必要なタイミングで注文するようにしています。

そんなわけで、今回の相場上昇もそのうち必ず下がることを想定しておかなければいけないと思いつつ、来年度の方針を作るつもりでいます。相場が上がった、下がったで一喜一憂するのではなく、しっかりとお客様の要望にしっかり応えるべく、全社一丸の体制を築くことを忘れないようにしたいと思います。

以上、今日はプラス、マイナスおしなべれば帳尻が合うというお話をさせていただきました。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・2021-22 年度 RYLA 中止のお知らせ
2	米山記念奨学会より ・ハイライトよねやま
3	鞆の浦 RC より ・新旧会長・幹事引継ぎ会のご案内
4	

【プログラム情報】

《 チャリティ例会 》

社会奉仕委員会 委員長 岡崎 隆



先日は、通常例会の中で、チャリティーバザーの時間を頂き誠に有難う御座います。
又、皆様方には、沢山の商品をチャリティー頂き重ねてお礼申し上げます。
最後は、1部押し売りの要素にも快く購入して頂いたので、総額18万円余に成りました。誠に有難う御座いました。
社会奉仕委員会として最後の企画に成りますが、1年間大変お世話に成りました。





BGM ♪
 宇田信士さん
 ひまわり
 サウンドトラック

【その他報告】

《各種表彰等》

・誕生日



4月22日 吉山 聡 さん、4月25日 内山 春夫 さん、
5月1日 笹田 博之 さん